



府議会2月定例会代表質問 (表面のつづき)

教育力のさらなる向上

- 大橋一功** 教育行政の一元化についての知事の考えを伺う。
- 松井知事** 公立私立間の交流や情報共有等を進め、大阪の教育力のさらなる向上につなげるため、私学行政に関する事務を教育長に委任し、教育行政の一元化を図る。教育基本法及び私立学校法に私学の自主性尊重が規定されており、一元化後も同様に尊重して事務処理する。
- 大橋一功** 暴力行為発生件数の多い小学校に対する支援に取り組むべき。
- 向井教育長** 平成28年度から課題の大きい小学校50校に校長OBのアドバイザーやスクールカウンセラー等を配置するなどし、問題行動の減少を進める。
- 大橋一功** 子供たちの豊かでたくましい人間性を育み、学力向上に向けた取組みを推進すべき。
- 松井知事** 次の時代を担う子ども達に対し、学習環境を整え、学力や体力の向上、豊かな人間性の育成が図れるよう努める。

防災減災の強化・治安

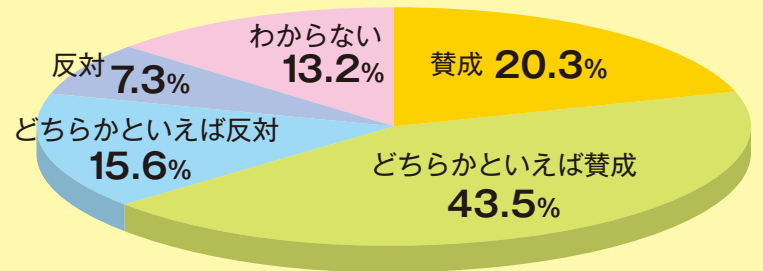
- 大橋一功** 自転車レーンの整備を促進すべき。
- 都市整備部長** 府管理道路において、27年度で10kmを整備。28年度に7kmを整備予定。市町村と連携し自転車レーンのネットワーク化に努める。
- 大橋一功** 自転車の賠償責任保険への加入義務化の浸透について伺う。
- 都市整備部長** 府ホームページ、自治会や学校へのチラシ配布、販売店での保険確認等、多様な機会を活用し、情報提供に努める。

福祉医療の充実

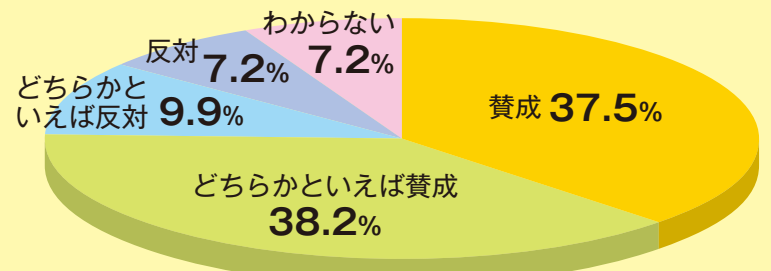
- 大橋一功** 福祉人材の戦略的確保について伺う。
- 福祉部長** 地域医療介護総合確保基金等を活用し、介護人材の定着・育成に戦略的に取り組む。
- 大橋一功** 知事重点事業としての取組み実績を踏まえ、発達障がい者支援にどう取り組むのか。
- 松井知事** 3年間で構築してきた支援体制を充実させ、普及を図る。28年度には、地域支援マネージャーの配置やペアレントトレーニング実施支援等を行う。
- 大橋一功** 障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例の意義について伺う。
- 松井知事** 障がいを理由とする差別を解消することは、社会全体の課題。条例では、相談体制整備や啓発活動の実施に必要な事項を定め、取組の実効性を確保。

府民の意識調査結果 (表面のつづき)

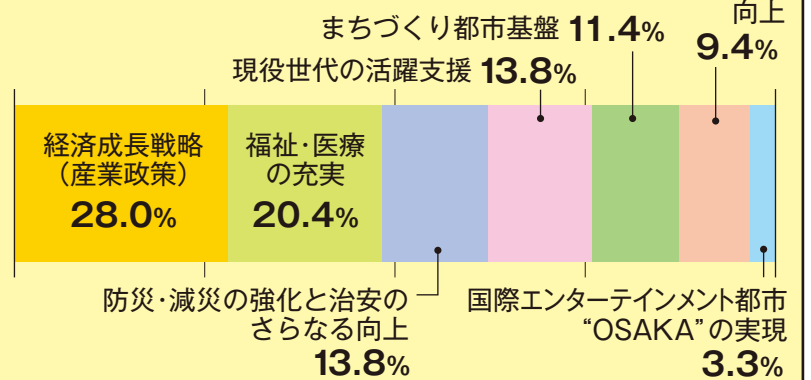
大阪の教育行政の一元化
賛成が60%を超え、反対は20%台。



自転車保険の導入
府民は義務化すべしとの意向。



府政の政策と課題の関心事項
経済成長戦略への関心が最も高い。



統合型リゾート(IR)誘致で 7,600億円/年の経済効果

雇用創出も9万8,000人 関西経済同友会が発表



関西経済同友会の「大阪・関西らしい世界初のスマートIRシティ」の実現に向けて(2015年1月 関西経済同友会発表)より

関西経済同友会は3月2日「大阪・関西のIRの経済効果の試算について」を発表しました。IR誘致が実現すれば、多方面にわたる経済波及効果や雇用創出効果が見込まれるとの試算です。維新府議団も大阪が有する高いポテンシャルを活かして、IRを誘致することは、大阪のみならず関西全体の経済成長戦略に欠かせないものと考えています。このため維新府議団では、このIR経済効果の試算についての理解を深めるべく、研修会を3月10日に開催し、関西経済同友会から詳細をお聞きするとともに、意見や議論も交わし誘致実現への方策を探りました。今後も、IRの大阪誘致に向け、準備の促進を図るなど取組みを進めます。

【関西経済同友会による大阪・関西IRの経済効果の試算】

投資規模 7,759億円	開業までの経済効果(累計) 1兆4,711億円	開業後の経済効果(毎年) 7,596億円
・IR投資 6,759億円、インフラ基盤 1,000億円	・開業までの雇用創出効果(累積) 93,114人	・開業後の雇用創出効果 97,672人